

## 志度・津田エリアの作品について

志度エリアでは、夏会期の期間(8月1日～8月31日)中4作品、津田エリアでは1作品、加えて、8月24日に津田の松原にて台湾の世界的ダンスカンパニーによるワークショップを特別開催する予定です。また、志度・津田エリアの鑑賞時間は10時～21時となっており、島めぐりの後、涼しい夜の時間帯も楽しめるようになっています。この機会にぜひ、アートを通じてさぬき市の魅力を感じてみてください。

### 志度エリア作品



リーロイ・ニュー (Leeroy New/フィリピン)  
メブヤン※の balan-gai※  
(メブヤンの船または聖域)

フィリピンの神話や植民地時代前の船、志度に伝わる海女の伝説を組み合わせ、航海民族であるフィリピンの伝統、環境問題、そこから未来をどのように切り開いていくかという思考を込めた作品。

※メブヤン

フィリピン南部の先住民であるバゴボ族の神話に登場する死と豊穡の地下世界の女神。

※balan-gai

植民地時代以前のフィリピンの古代船であり、航海民族としてのフィリピン人を象徴するもの。

### 津田エリア作品



ケイトリン・RC・ブラウン&ウェイン・ギャレット  
(Caitlind R.C. Brown & Wayne Garrett /カナダ)  
時間との対話

津田の松原から着想した作品。

クロマツが力強く立ち並ぶ海岸の木立のなかには、600年前の老木や根が露出した根上りの松があり、松原を歩けば森の時間を体験できる。

作家はメガネレンズを使ったインスタレーション※で、海や森の時間と人々の時間を融合させる。

※インスタレーション

特定の空間や場所を作品として体験させる現代美術の表現手法。

志度・津田エリアの他作品については、右記QRコードART-SETOUCHI(瀬戸内国際芸術祭を含むプロジェクトの公式ウェブサイト)にてご確認ください。



## さぬき市観光プロモーション動画&デザインお披露目会・さぬき市瀬戸芸応援イベントを開催しました！



令和7年3月30日、津田の松原・津田公民館・津田保健センターにて、さぬき市の知名度向上や観光誘客に繋げるための「さぬき市観光プロモーション動画」、観光資源である平賀源内や津田の松原等をイメージしたさぬき市独自のデザインのお披露目会およびそのデザインを用いたワークショップを開催しました。

あわせて、本市が初めて会場となる「瀬戸内国際芸術祭2025」の機運醸成を目的として、地域団体が予定している食のおもてなしに関する試食会「さぬき市瀬戸芸応援イベント」を行いました。



## 瀬戸内国際芸術祭2025 住民説明会が開催されました！



令和7年3月20日、さぬき市本庁舎301・302会議室にて、会場周辺自治会や関係団体の皆さんを対象に瀬戸内国際芸術祭2025の開催概要や各地でのアート作品展開、受け入れ態勢等に関する説明会が開催されました。

総合ディレクターの北川フラム氏より瀬戸内国際芸術祭に取り組むまでの歴史や、今までの取り組みについて説明があり、瀬戸内国際芸術祭2025の理解を深めることができました。

【問】観光推進室 ☎(087)894-1233

3 2025.5 広報さぬき

瀬戸内国際芸術祭2025  
さぬき市特設ページはこちら→

